

事務事業評価シート (評価対象年度：令和 2 年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名	道路台帳整備事業				②事業番号	5104	
③事業類型	4. 施設等維持管理事業			④開始年度	- 年度	⑤終了予定年度	年度 ○ 設定なし
⑥根拠法令等	<input type="radio"/> 法令	<input type="radio"/> 条例	<input type="radio"/> 規則	<input type="radio"/> 要綱	<input type="radio"/> 計画等	<input type="radio"/> その他	法令等の名称: 道路法 他
⑦実施手法	<input type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 全部委託	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 補助・負担	<input type="radio"/> その他		
⑧関連予算科目コード	款	7	項	2	目	4	細目 1
⑨担当部名	⑩担当課名			会計			
都市整備部	道路課			一般会計			

2. 事務事業の現状把握【DO】

【1】事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)	対象指標(対象者数を表す指標)	単位
①市管理道路	①市管理道路延長	km
②	②	
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)	活動指標(活動の量を表す指標)	単位
泉南市が管理する道路及び構造物・附属物等の把握、並びに管理事務を円滑に遂行するため、道路台帳及び附属物調査を作成する。	①道路台帳更新延長	m
	②	
	③	
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
新たに認定された市管理道路について道路台帳に反映させるため、更新対象路線の測量及び調査を行い、道路台帳の加筆修正を行うものである。	①道路台帳整備済延長	km
	計算式	
	②	
	計算式	
	③	
	計算式	
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)	総合計画体系上の位置付け	
道路台帳を整備することによって、適切な道路管理を行うことができる。	政策(章) 5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち	
	施策大(節) 2 活気にあふれるとともに快適で美しく、市内・市外がネットワークで緊密に結ばれ、だれもが使いやすいまちをめざします	
	施策中 1 道路の整備	
	施策小 2 身近な道路の整備	

【2】各種指標値、事業費の推移

		指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R4目標	
対象指標①	市管理道路延長	km		213	213	213	-	-	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②									
活動指標①	道路台帳更新延長	m		1,750	580	170	-	-	
活動指標②									-
活動指標③									
成果指標①	道路台帳整備済延長	km		213	213	213	-	-	
成果指標②									事業費などの推移における特殊要因などの説明
成果指標③									
事業費	投入人員	正職員	人	0.19	0.24	0.22	0.22		
		任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
		臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	事業費	人件費(投入人員*単価)	千円	1,540	1,851	1,679	1,679		
	直接事業費	千円	3,348	3,245	3,080	3,500			
	総事業費	千円	4,888	5,096	4,759	5,179			
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0			-
	府支出金	千円	0	0	0	0			
	受益者負担金	千円	0	0	0	0			
	その他特定財源	千円	0	0	0	0			
	一般財源	千円	4,888	5,096	4,759	5,179			

【3】事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	道路法に道路台帳の整備が義務付けられているため。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	現在、道路台帳の一部につき電子化を行っているが、今後、道路台帳の閲覧の簡素化等に対応するため、すべての情報の電子化が望まれる。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	-

3. 事務事業の評価【CHECK】

[1]目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[1]の評価 **A**

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事業サービス内容、質、規模等は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	道路法に基づいて行っているものである。

[2]有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[2]の評価 **B**

②期待どおりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	道路台帳の更新は毎年できているが、電子化が進んでいない状況である。
③今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	集中的にコストを投入することによって、道路台帳を全て電子化することが可能
④庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし ウ. できる イ. できない	—

[3]効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[3]の評価 **B**

⑤成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	台帳の全ての情報を電子化することによって、以降の更新作業のコスト削減が可能であると思われる。
--	----------------	--

4. 総合評価

総合評価	評価(A~D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	
	B	道路法に基づいて実施しているものである為、今後も事業を進めていく必要があるが、台帳更新の効率化を求めていく必要がある。	A:現状のまま事業を進めることが適当 B:課題が少しあり事業の一部見直しが必要(事業の進め方に改善が必要) C:課題が多くあり事業の大幅な見直しが必要(事業規模、内容、実施主体の見直しが必要) D:事業の統合、休止・廃止の検討が必要

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

イ	ア. 現状のまま継続 イ. 見直しのうえで継続 ウ. 終了 エ. 休止 オ. 廃止	(___ 年まで) (___ 年から) (___ 年から)
----------	---	--

<今後の展開方針>

a	a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)
----------	--

①改革、改善の具体案、実施年度など	集中的にコストを投入し、台帳の電子化を推し進めていきたい。
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	電子化するための財源確保が課題である。